

迎春

熊本県商工観光労働部メールマガジン



くまもと夢づくりマガジン

☆☆

第98号 (2015年1月発行)

☆☆

今号も、商工観光労働部に関する様々な話題などの内容をみなさんにお届けします！！

【CONTENTS】

■■■トピックス■■■

- ★☆将来の『夢＝仕事』発見塾を実施しました☆ (労働雇用課)
- ★「株式会社上組が八代市に事業所を新設！」 (企業立地課)
- ★「株式会社ニッセイコム 九州開発センター (仮称) 開設！」 (企業立地課)
- ★販売実務科の第2回オープンキャンパスを開催しました。(高等技術専門校)
- ★「リーディング育成企業を認定しました！」 (産業支援課)
- ★「株式会社システムラインが城南物流センターを新設！」 (企業立地課)
- ★「熊本県中小企業振興基本条例」が改正されました!! (商工政策課)
- ★「ソニー損害保険株式会社が熊本市に事業所を新設！」 (企業立地課)

■■■お知らせ・募集■■■

- 節電に取り組んで・・・県産品をゲット! (エネルギー政策課)
- ～阿蘇の風評被害を払拭!～
 - 「くまもと阿蘇は元気です!キャンペーン」展開中! (観光課)
- 熊本県省エネルギーセミナーの開催について (エネルギー政策課)
- 究極のエコカー『燃料電池自動車 (FCV) を知る!』の開催について (エネルギー政策課)
- 『くまもと県民発電所』の応援をお願いします! (エネルギー政策課)

■■■トピックス■■■

★ ☆将来の『夢＝仕事』発見塾を実施しました☆

今年度も、高校生が将来やりたい仕事を早く見つけだし、夢を実現することができるように、専修学校等の実践的な知識が豊富な講師、施設や設備を活用した職業体験学習を実施しました。

「自動車整備士」「理学療法士・作業療法士・言語聴覚士」「パティシエ」「調理師」「保育士・幼稚園教諭」「看護師」「CGクリエイター」「美容師・メイクアップアーティスト等」の職業の8講座を実施し、県内の公立・私立高校から28校、193名の高校生が参加しました。

参加した高校生の声



- 保育士、幼稚園教諭の職業体験に参加して、幼稚園と保育園の違いが分かりすごく参考になりました。実習や講義もすごく興味深い内容で将来のことが少し見えてきました。将来の自分のやりたい仕事ができるように今のうちから、しっかり将来の事を考えていきたいと思います。
- ゲームクリエイターの体験をとおして、今後、将来について決意を決めることができたかなと思います。このような体験はなかなかする機会がないので、たくさんあってほしいです。
- いろいろな大学や専門学校のオープンキャンパスに行きましたが、赤ちゃんのおへその掃除など、この専門学校（看護職業体験）でしか習いませんでした。良い体験ができました。今日の看護体験でもっと、看護師になって、その後救急救命士になりたいと思いました。

受入先の専修学校等の声



- 高校生にはしっかり説明を聞いていただき、職業体験にも真剣に取り組んでいただきましたので、有意義なものとなったのではないかと思います。実施する側としても大変ありがたかったです。また、高校生のみなさんが感じた仕事のやりがいや、働く事の素晴らしさなど、学んだことを今後のそれぞれの進路選択の中で生かしていただけるなら幸甚です。
- 参加していただいた生徒さんも積極的に取り組んでいただき、本校在校生もいい刺激を受けたと思います。
- 暑い時期、また交通の便があまり良くない本学を訪問してくれた参加者に少しでも有意義な講座内容にと計画していますが、今後も新規教材等も検討しながら実施したいと考えております。
- 次年度もある場合、ぜひご協力させていただきたいと思います。

平成27年度も実施に向けて検討中です。より多くの高校生に参加してもらい、様々な職業を体験してもらいたいと思います。

平成26年度 開講講座一覧

	講座名	開催日時	実施校	参加者数
1	カーメカニック体験 (小型エンジン分解・組立・始動)	7月29日	熊本工業専門学校	11名
2	リハビリの仕事って どんなことするの？	7月31日	熊本駅前看護 リハビリテーション学院	47名
3	サンタプレの松村オーナーシェフとパティ シエの仕事体験しよう (洋菓子)	8月1日	専修学校常盤学院	26名
4	ユネスコ無形文化遺産「和食」 調理師の仕事体験しよう (日本料理)	8月1日	専修学校常盤学院	5名
5	夢への第一歩！ 保育士・幼稚園教諭を目指して	8月4日	日本総合教育専門学校	14名
6	看護の魅力 ～人の心と体を支えるやりがいがある仕事～	8月6日	熊本看護専門学校	22名
7	ゲームクリエイターの お仕事体験！	8月19日	熊本電子ビジネス専門学校	19名
8	カットやメイク、まつげエクステもできる！ 楽しく美容に触れてみよう！	9月20日	九州美容専門学校	31名
9	ゲームクリエイターの お仕事体験！	8月22日	熊本電子ビジネス専門学校	18名



カーメカニック体験 (エンジンの分解中)



リハビリの仕事 (フィンガーペイント体験中)



保育士・幼稚園教諭を目指して (ネームカード作成中)



ゲームクリエイターの仕事 (プログラミング体験中)

お問い合わせ先

商工労働局 労働雇用課

担当 生田

TEL 096-333-2338

E-mail ikuta-h-de@pref.kumamot.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

★「株式会社上組が八代市に事業所を新設！」

株式会社上組の事業所新設に伴う立地協定調印式が、平成26年11月17日（月）に熊本県庁にて行われました。

株式会社上組（本社：兵庫県神戸市）は、昭和22年設立、港湾運送事業や倉庫業などを主要業務とされ、全国の主要港湾で業務を展開されております。また、平成8年には、本県にも八代支店を開設され、業務を展開されております。

この度、県営八代外港工業用地内の敷地の一部に物流センターを新設されることとなりました。平成27年10月に操業を開始され、約30名の新規雇用を予定されております。

【株式会社上組】

- 所在地 熊本県八代市新港町3丁目2番12号
- 本社所在地 兵庫県神戸市中央区浜辺通4丁目1番11号
- 代表者 代表取締役社長 深井 義博
- 事業内容 港湾運送業、倉庫業、貨物自動車運送業 他
- 資本金 31,642百万円（平成26年3月末現在）
- 従業員数 3,782人（平成26年3月末現在）
- 設立 昭和22年2月



【写真】

(中央)株式会社上組	代表取締役専務	牧田 秀男 氏
(右) 八代市	副市長	永原 辰秋 氏
(左) 熊本県	副知事	小野 泰輔

お問い合わせ先

新産業振興局 企業立地課

担当 高松

TEL 096-333-2328

E-mail kigyouricchika@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

★「株式会社ニッセイコム 九州開発センター（仮称）開設！」

平成26年12月1日（月）、株式会社ニッセイコムの九州開発センター（仮称）開設に伴う立地協定調印式が熊本県庁で行われました。

今回、東京都品川区に本社を置かれる株式会社ニッセイコムが、荒尾市の旧荒尾第二小学校の空校舎を活用され、パッケージソフト及び受託システムの開発業務を行われます。

平成27年4月操業開始を目指し、投資予定額は50百万円、雇用は50人を予定されています。

【株式会社ニッセイコム】

- 本社所在地 東京都品川区大井1丁目47-1
- 代表者 代表取締役 取締役社長 武本 秀徳
- 事業種目 ソフトウエア業
- 資本金 3億円
- 従業員数 799人（平成26年9月末現在）
- 設立 昭和49年2月

【株式会社ニッセイコム 九州開発センター（仮称）】

- 所在地 熊本県荒尾市万田777（旧荒尾第二小学校校舎）
- 事業種目 パッケージソフト及び受託システムの開発業務



【写真】

(中央) 株式会社ニッセイコム 代表取締役 取締役社長 武本 秀徳 氏

(右) 荒尾市長 前畑 淳治 氏

(左) 熊本県商工観光労働部長 真崎 伸一

お問い合わせ先

新産業振興局 企業立地課

担当 橋元

TEL 096-333-2328

E-mail kigyouricchika@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

★販売実務科の第2回オープンキャンパスを開催しました。

高等技術専門校の販売実務科（知的障がい者を対象とした職業訓練科）では、12月10日（水）に第2回オープンキャンパスを開催しました。当日は、入校を検討されている方、保護者、関係者合わせて27名の方に御参加いただき、販売実務科の概要・訓練内容を説明し、その後、訓練（商品の取り出し作業）を体験していただきました。参加された方々からは、「販売の仕事に就きたいと思っていたので専門校で訓練を受けたいと思った。」、「今日の体験をしてみて、専門校に興味を持ち頑張っていきたいと思いました。」、「ゆっくり、丁寧な説明で子どもにも分かりやすかったです。」、「具体的な実習先や就労先が分かって良かった。」等の感想をいただきました。



販売実務科の概要説明（左）及び派遣実習と進路についての説明（右）をしている光景



ピッキング（商品の取り出し作業）の体験の様子です。この作業の目標は、商品名と数を間違えずに集めること、大きさや形の違う商品を丁寧にコンテナに詰めることです。

お問い合わせ先

商工労働局 高等技術専門校

担当 松葉

TEL 096-378-0121

E-mail matsuba-t@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

★「リーディング育成企業を認定しました！」

熊本県では、県経済の力強い成長をリードするため、成長可能性の高い県内中小企業をリーディング育成企業又はサブ・リーディング育成企業として認定し、総合的かつ継続的に支援することで、将来の県経済をけん引していくリーディング企業へと育成する取組を行っています。

このたび、平成26年12月15日（月）付けで、リーディング育成企業として4社、サブ・リーディング育成企業として3社を新たに認定しました。

認定企業には、産業支援機関、金融機関等のサポートチーム等による重点的な支援を実施し、成長を後押しします。

区分	企業名	成長計画のテーマ
リーディング育成企業	アーク・リソース株式会社	「抗体」や「生殖細胞」をテーマにした新たなビジネス展開
リーディング育成企業	テクノデザイン株式会社	(非公開)

リーディング育成企業	米善機工株式会社	(非公開)
リーディング育成企業	ソフトウェアビジョン株式会社	主力のSEサービス事業を伸ばし、SaaSなど製品販売事業と、販売に連動する広告事業を立ち上げる
サブ・リーディング育成企業	株式会社アマケンテック	建築分野における「水性ナノ技術」を活用した安全・環境・省エネ効果の機能性塗料の開発及び販路開拓
サブ・リーディング育成企業	株式会社ひごいち	若い職人を自社で育てて、3DCAD設計ができる高精度な鉄工所として拠点を増やし、販路を拡大する
サブ・リーディング育成企業	株式会社九州ソフト	システム開発と保守運用が融合した革新的なサービスの提供

現在の認定企業は、リーディング育成企業37社、サブ・リーディング育成企業13社です。(<http://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/57/leading-list.html>)

次回のリーディング育成企業の認定申請受付は、平成27年4月頃に行う予定です。(<http://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/57/leading2.html>)

お問い合わせ先

新産業振興局 産業支援課

担当 納(おさめ)・道野(みちの)

TEL 096-333-2318

E-mail osame-m@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

★「株式会社システムラインが城南物流センターを新設！」

平成26年12月18日(木)、株式会社システムラインの城南物流センターの新設に伴う立地協定調印式が熊本県庁にて行われました。

株式会社システムラインは、福岡に拠点を置き、九州一円の物流業務を行っていますが、今回、鹿児島、宮崎を中心とする南九州の物流拠点として、熊本市南区の城南工業団地に物流倉庫を新設されることになりました。

平成27年10月の操業開始を目指し、今後3年間の投資予定額13億円、雇用は80人を予定されています。

【株式会社システムライン】

- 本社所在地 福岡県糟屋郡粕屋町戸原856
- 代表者 代表取締役社長 藤本 浩三
- 事業種目 一般貨物自動車運送業
- 資本金 10,000千円
- 従業員数 190人（平成25年5月1日現在）
- 設立 平成4年6月

【株式会社システムライン 城南物流センター】

- 所在地 熊本県熊本市南區城南町藤山字正達885番24
- 着工時期 平成27年4月（予定）



【写真】

- (中央) 株式会社システムライン 代表取締役社長 藤本 浩三 氏
- (右) 熊本市長 大西 一史 氏
- (左) 熊本県商工観光労働部長 真崎 伸一

お問い合わせ先

新産業振興局 企業立地課

担当 中川

TEL 096-333-2328

E-mail kigyouricchika@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

★「熊本県中小企業振興基本条例」が改正されました!!

県では、平成19年3月に「熊本県中小企業振興基本条例」を制定し、県内企業の大多数を占める中小企業の発展と地域経済の活性化を目指して、様々な取組を進めています。

このたび、条例制定後における社会経済情勢の変化を踏まえ、条例が改正されました。小規模企業の持続的な発展に向けた基本方針を定めるなど、県内企業の9割近くを占める小規模企業に対して、より焦点を当てるものとなっております。また、中小企業振興に関する基本方針に、雇用環境整備や海外展開を追加しております。（改正のポイントは、下記のとおりです。）

今後とも、県、中小企業、県民等が協力して様々な分野で元気な産業を創り出すとともに、地域経済の発展と県民生活の向上に貢献する中小企業を社会全体で支援していきましょう。

「熊本県中小企業振興基本条例」の改正のポイント

- 小規模企業振興に関する基本方針及び措置を新たに規定
- 中小企業振興に関する基本方針に海外展開及び雇用環境整備を追加
- 県内商工業者の努力規定を追加
- 中小企業に関する団体の努力規定を追加
- その他、所要の規定の整理

※条例改正の詳細は、県ホームページに掲載しています。

<http://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/56/joureikaisei.html>

お問い合わせ先

商工政策課

担当 清田

TEL 096-333-2312

E-mail shoukouseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

★「ソニー損害保険株式会社が熊本市に事業所を新設！」

ソニー損害保険株式会社（本社：東京都）の事業所新設に伴う立地協定調印式が、平成27年1月7日（水）に熊本県庁にて行われました。

ソニー損害保険株式会社は、平成10年12月設立、ダイレクト保険会社として、主にインターネットや電話で自動車保険や医療保険などの保険サービスを提供されています。

この度、熊本市中央区花畑町のオフィスビルにソニー損害保険(株)熊本コンタクトセンター（仮称）を新設されることとなりました。

コンタクトセンターでは、お客様からの自動車保険に関するお問合せやご相談に対応するほか、契約手続や契約後のケアなど、幅広いカスタマーサポート業務を担当することになっています。H27年7月に操業を開始され、2年後までに約200名の新規雇用を予定されています。

【ソニー損害保険株式会社】

- 所在地 熊本市中央区花畑町
- 本社所在地 東京都大田区蒲田五丁目37番1号 アロマスクエア11F
- 代表者 代表取締役社長 丹羽 淳雄
- 事業内容 損害保険業
- 資本金 200億円
- 従業員数 1,090人（平成26年3月現在）
- 設立 平成10年6月



【写真】

(中央)ソニー損害保険株式会社 代表取締役社長 丹羽 淳雄 氏

(左) 熊本市長 大西 一史 氏

(右) 熊本県商工観光労働部長 真崎 伸一

お問い合わせ先

新産業振興局 企業立地課

担当 高松

TEL 096-333-2328

E-mail kigyouricchika@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

■■■お知らせ・募集■■■

●節電に取り組んで・・・県産品をゲット！

この冬の節電に御協力をいただきましてありがとうございます。

日常生活、経済活動に影響のない範囲で、引き続き節電に御協力をお願いいたします。

★国からの節電要請について★

期間・時間帯

平成26年12月1日（月）～平成27年3月31日（火）のうち

平日の8時～21時まで（12月29日～1月2日除く）

内容

数値目標を設けない節電（生活、経済活動等への影響を極力回避した無理のない節電）

さて、皆さんこの冬どのような節電をなさっていますか？

重ね着をして室温20度を心掛ける、使わない照明を消す、鍋物で温まるなど・・・・・・
無理のない範囲で節電に取り組まれていらっしゃると思います。

県では、県民の皆さんの節電を応援する「くまもと県民節電所サイト」を構築しています。

この冬は、この夏大好評だった・・・

抽選で県産品がもらえる「冬の節電キャンペーン」を実施中です！！

2月18日（水）までに、「くまもと県民節電所サイト」でお申し込みを！！

みんなで力をあわせて、発電所に負けない節電所をつくりましょう！

詳しくはこちらから → <http://kumamoto-setsuden.jp/portal/>



お問い合わせ先

新産業振興局 エネルギー政策課

担当 中嶋

TEL 096-333-2320

E-mail eneseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

●～阿蘇の風評被害を払拭！～

「くまもと阿蘇は元気です！キャンペーン」展開中！

熊本県、(公社)熊本県観光連盟は、阿蘇都市の観光協会等と連携し、昨年11月25日(火)より活発化した阿蘇山の火山活動により発生している風評被害の鎮静化・拡大防止を図るため、1月15日(木)～3月15日(日)までの2ヶ月間、「くまもと阿蘇は元気です！キャンペーン」を展開しています。

今回のキャンペーンでは、阿蘇地域(全エリア)の観光施設(16施設)で受けることができるお得な特典の提供や、内牧温泉街周辺と阿蘇山上を繋ぐスタンプラリーを実施。抽選で、無料宿泊券などをプレゼントします。

また、熊本・阿蘇への旅行需要喚起のため、主要マーケットである福岡や関西を中心に、キャンペーンポスターの掲示など、プロモーション活動を展開しています。

キャンペーンポスターに～今だから出会える風景～「阿蘇さんは、今日も元気です。」とのキャッチコピーを掲載し、「阿蘇山の火山活動が活発化していますが、熊本・阿蘇では安心して観光を楽しむことができます。」と、この冬の来訪を呼びかけています。皆さんも、今でなければ見ることのできない、猛々しい阿蘇の姿を見に来ませんか。

キャンペーンの詳細は、県内の観光施設や九州内の道の駅等200箇所配布しているパンフレットや、熊本県観光サイト「なごみ紀行」でご確認下さい！

【キャンペーン概要】

○実施期間 平成27年1月15日(木)～3月15日(日)

○主催 熊本県・(公社)熊本県観光連盟・阿蘇都市観光協会等

○特典満載のキャンペーンパンフレットを作成・配布

(1)パンフレットの提示で、お得な特典を提供

・協賛施設 16施設

(2)内牧温泉街周辺と阿蘇山上を繋ぐスタンプラリーを実施し、抽選で無料宿泊券等をプレゼント

・参加施設 阿蘇山上8施設・内牧温泉街周辺48施設
(観光施設3施設・宿泊施設45施設)

(3)阿蘇中岳火口から主な観光施設までの距離を示した地図を掲載

・阿蘇火山の噴火警戒レベルに応じた規制範囲を4カ国語にて記載
(英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字))

※配布部数 4万部(A3・カラー・両面)

※配布箇所 県内の観光施設や九州内の道の駅等 200箇所

○専用ホームページ

<http://kumanago.jp/>



【キャンペーンポスター】

お問い合わせ先

観光経済交流局 観光課

担当 清田・馬原

TEL 096-333-2335

E-mail kiyota-y-d@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

●熊本県省エネルギーセミナーの開催について

「“スマートコミュニティ”って何?」、知っているようで知らないスマートコミュニティの進め方や課題について事例を使って分かりやすく説明していただきます。

「次世代エネルギー・社会システム実証（福岡県北九州市）」、「自然との共生と循環（高知県梶原町）」等の事例を紹介していただきます。

参加は無料ですので、お気軽にご参加ください。

開催日時

平成27年2月12日（木）

13時から14時30分まで

場所

グランメッセ熊本（上益城郡益城町福富1010）

※「2015くまもと産業ビジネスフェア」と同時開催します。

講演会

1 講演タイトル

「スマートコミュニティ構築と地場産業振興の実現に向けた取組の事例紹介」

2 講演時間

13時から14時30分

3 場所

グランメッセ熊本2階大会議室

4 講演者

○株式会社日本能率協会コンサルティング
チーフ・コンサルティングプランナー
江原 央樹 氏

5 定員140名

申し込み方法などの詳細はコチラ

<http://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/157/hukyukeihatsu.html>

※事前申込み無しでもご参加できます。

お問い合わせ先

新産業振興局 エネルギー政策課

担当 菅野

TEL 096-333-2320

E-mail eneseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

●究極のエコカー『燃料電池自動車（FCV）を知る！』の開催について

燃料電池自動車（FCV）は、燃料として搭載した水素と空気中の酸素を使って、燃料電池で発電を行い、電気モーターで走行する車です。

熊本県では、究極のエコカー「燃料電池自動車（FCV）」を知っていただくため、講演会、試乗会や展示会を下記のとおり開催します。

参加は無料ですので、お気軽にご参加ください。

開催日時

平成27年2月13日（金）

10時30分から15時まで

場所

グランメッセ熊本（上益城郡益城町福富1010）

※「2015くまもと産業ビジネスフェア」と同時開催します。

講演会

1 講演テーマ

「水素エネルギー関連施策の紹介と今後見込めるビジネス展開」

2 講演時間

10時30分から11時50分

3 場所

グランメッセ熊本2階コンベンションホール

4 講演者

○経済産業省資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー

対策課 燃料電池推進室 室長補佐 星野昌志氏

○株式会社本田技術研究所 四輪 R&D センター 第5 技術開発室 上席研究員
守谷隆史氏

○トヨタ自動車株式会社 技術統括部主査 担当部長 広瀬雄彦氏

5 定員100名

試乗会

1 試乗時間

13時15分から15時まで

2 場所

グランメッセ熊本駐車場内

2015くまもと産業ビジネスフェア会場内に受付を設置します。

3 試乗車

熊本県で手配した燃料電池自動車3台を予定。

なお、試乗は同乗による試乗となります（運転はできません）。

展示会

1 日時

2月12日（木）～13日（金）

10時から17時まで

2 場所

2015くまもと産業ビジネスフェア会場内

3 展示内容（予定）

○水素エネルギーに関する国及び熊本県の政策やFCV及び水素ステーションの
仕組みに関するパネル展示やビデオ上映

○バルブや弁類など関連機器の出展

申し込み方法などの詳細はコチラ

<http://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/157/fukyukeihatsu-fcv-kumamoto.html>

お問い合わせ先

新産業振興局 エネルギー政策課

担当 霜出

TEL 096-333-2320

E-mail eneseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

●『くまもと県民発電所』の応援をお願いします！

熊本県では、熊本の豊かな自然エネルギーの恩恵を自らが受け取る「くまもと県民発電所構想」を進めています。

これは、発電事業の利益の一部をその地域に還元していきたいと考えている県内の事業者を、「出資」という形で県民が応援していこうというものです。

現在、県内初の県民発電所となる「エコアくまもと」での太陽光発電事業について、事業者の熊本いいくに県民発電所(株)がファンド募集を行っています。

出資内容はこちら↓

「くまもと県民発電所 幸せファンド」

■一口2万円（別途手数料 1,140 円）

■出資期間は、10 年間

★配当は、年1回。事業収益に応じて分配。

★特典として、配当とは別に、1口あたり 2,000 円相当の県産品を 10 年間に3回発送。

《特典として送付される県産品の一例》



(例)有明海産“大浜のり”セット (例)天草オリーブセット (例)オリジナルくまモングッズ

詳しくは、「ミュージックセキュリティーズ(株)」のホームページをご覧ください。

→ <http://www.securite.jp/> または、くまもと 幸せファンドで検索。

お問い合わせ先

新産業振興局 エネルギー政策課

担当 今村

TEL 096-333-2320

E-mail eneseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

♪♪編集後記♪♪

新年あけましておめでとうございます。皆様よいお年を迎えられたでしょうか。本年も引き続き商工観光労働部メールマガジンをよろしくお願ひします。

さて、突然ですがクイズです！

当選確率1%の宝くじを3枚購入するのと、当選確率3%の宝くじを1枚購入するのは、どちらが当選の可能性が高いと言えるでしょうか？

確率の問題が大好きで、たまに上のようなどうでもいいことを真剣に考えてしまう私です（笑）

（了）

《「くまもと夢づくりマガジン」にどしどしご提案ください！！》

「〇〇〇のような内容を追加して欲しい」「△△△の内容についてもっと知りたい」「□□のようにすると、もっとメルマガが良くなる」など、皆さまのご提案や記事に対する意見・感想がありましたら下記アドレスに、どしどしお寄せください。提案等は今後のメールマガジンの作成に反映させていきたいと考えています。

また、新規配信を希望される方も下記アドレスにメールアドレス、氏名、住所、電話番号を記載のうえ、お申し込みください。お待ちしております。

◆熊本県商工観光労働部メールマガジン「くまもと夢づくりマガジン」

発行元 熊本県商工観光労働部

住 所 〒862-8570 熊本市中央区水前寺 6 丁目 18-1

T E L 096-333-2313

E-MAIL shoukouseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

正解…後者